



MODEL : OM-180P/OM-180PV

加圧 (圧送) 式ワンマンブリーダー取扱説明書

この度は、**OM-180P,PV : 加圧 (圧送) 式ワンマンブリーダー**をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。正しく、安全にご使用いただくため、作業前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、内容を十分にご理解いただいた上で、注意事項を厳守してご使用ください。

【適応】

軽自動車から 2 tトラックの
ブレーキフルード交換・エア抜き

危険：重要

車輦整備士以外の取扱い厳禁！



軽～乗用車

【セット内容】

OM-180PV



- ① OM-180P 本体 (圧送のみ)
OM-180PV 本体 (圧送・吸引)
- ② 小型車用アタッチメントセット
- ③ チェーンプレート固定金具
- ★ 専用ワゴン (※オプション品
型式：OM-180WA)
- ☆ 一斗缶 (※別途お求めください)

【使用上の注意】

- 各作業車両毎にメーカー整備書を用意し、メーカー指示に従って作業してください。
- 新油・廃油受けは別途ご用意ください。
- アタッチメントは、国産主要車種 (軽自動車～小型トラック) を対象に設定されております。一部車種および 2 トン車以上、輸入車、特殊車両などには適用しません。
- 一部適用外車種には、専用オプションアタッチメントも用意いたしております。

警告／注意事項

ご使用前に必ずお読みいただき、自動車整備に関する有資格者が正しく作業してください。
間違った使用は、塗装面を傷めたり、感電・漏電などによる事故につながる恐れがあります。
また、ブレーキシステムのトラブル原因となり危険です。

◇◇◇◇◇ 全般的な注意事項 ◇◇◇◇◇

- ブレーキ（クラッチ）フルードのみ使用できます。
ガソリン・軽油・作業油等は使用できません。
- 空回し・15分以上の連続運転は禁止です。ポンプが焼き付きます。
- ポンプから異音・発煙が発生した際は、即使用を停止してください。
- ヒューズ（2A）が切れた場合は異常が発生しています。
ヒューズ交換ではなく点検に出してください。
- 使用時は100～150KPa[1～1.5kgf/cm²]で圧送します。
最大200KPa[2kgf/cm²]の圧送が可能ですがリザーバータンクの破裂や、
ホース抜けが起きる可能性がありますので注意してください。
- ブレーキフルードは水分を吸収します。長期保管時はポンプ内に錆が発生しないよう、
時々（一ヶ月に一回）動かしてください。
- 改造は禁止です。改造により事故が起きた場合の責任は負いかねますのでご注意ください。

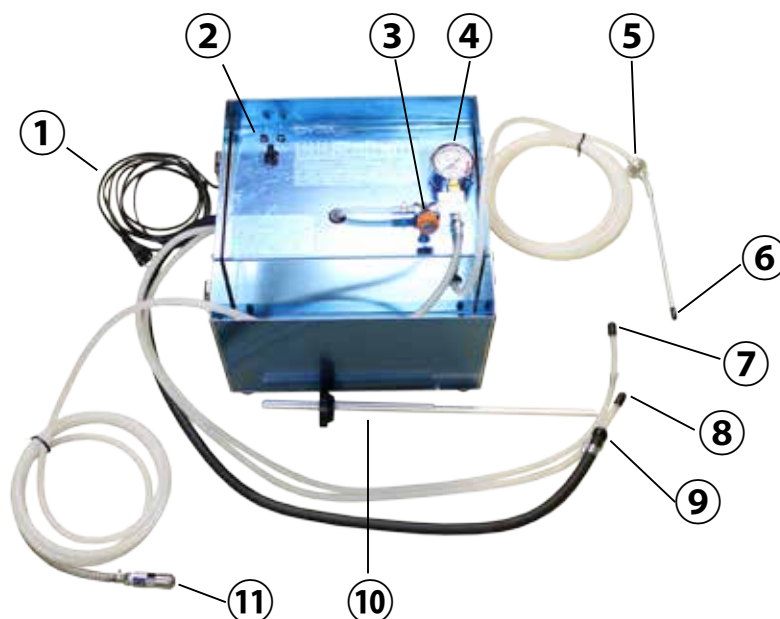
◇◇◇◇◇ その他の注意事項 ◇◇◇◇◇

以下の部品は消耗品となります。

- ①アタッチメントのゴムパッキン
- ②ダストフィルター（本体内蔵）
- ③シリコンホース
- ④ポンプのシールパッキン

故障時は弊社サービス部までご連絡ください。

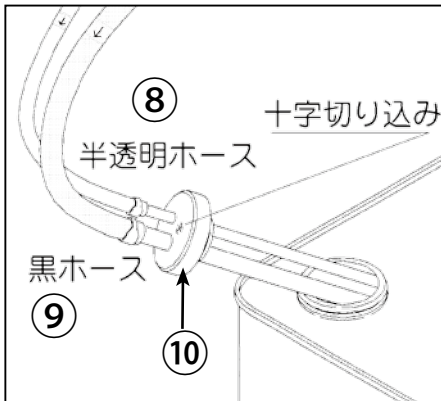
各部説明 (OM-180PV)



OM-180PV (圧送・吸引モデル)		
①	AC100V ケーブル付きコンセント	
②	主電源スイッチ	(吸引モード…赤点灯) (圧送モード…緑点灯)
③	加減圧バルブ	ニードルバルブ方式
④	圧力ゲージ	200KPa[2kgf/cm ²] で安全バルブ作動
⑤	廃油吸引ホースダストフィルター	
⑥	廃油吸引ホース	パイプ付き
⑦	廃油吸引廃棄出口ホース	廃油缶等へセットします
⑧	残圧解除ホース	区別シール付き
⑨	新油吸入供給ホース	一斗缶へ
⑩	新油吸入／残圧解除パイプ	一斗缶ゴムキャップ付き
⑪	圧送ホース	ワンタッチチャック付き

OM-180P (圧送モデル)		
①	AC100V ケーブル付きコンセント	
②	主電源スイッチ	(圧送モード…緑点灯)
③	加減圧バルブ	ボールバルブ方式
④	圧力ゲージ	200KPa[2kgf/cm ²] で安全バルブ作動
⑤	廃油吸引ホースダストフィルター	設定なし
⑥	廃油吸引ホース	設定なし
⑦	廃油吸引廃棄出口ホース	設定なし
⑧	残圧解除ホース	区別シール付き
⑨	新油吸入供給ホース	一斗缶へ ⑩へ接続して使用
⑩	新油吸入／残圧解除パイプ	一斗缶ゴムキャップ付き
⑪	圧送ホース	ワンタッチカプラー付き

作業手順／準備



新油のブレーキフルード（一斗缶）を用意します。
別売りのステンレスワゴン（型式：OM-180-WA）等に
一斗缶を置いてから左図のようにパイプ部分をセットしてください。

注意事項

※吸入パイプ先端が缶底に届くよう深さを調整してください。
※フルード缶キャップにはフルード缶内の加負圧を逃がすため、
十字の切込みがあります。
この部分にほこりや水滴が付着しないようご注意ください。



作業車両のリザーバータンクのストレーナーやパッキン等を
外します。フルード交換時は古いフルードを抜き取ります。

OM-180P → スポイト等で吸い取ってください（吸引モードなし）
OM-180PV → 左図の要領で吸い取ることができます

吸引モード！



OM-180PV

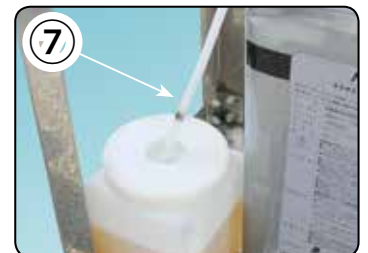
注意事項

※アタッチメントの挿入時に溢れ出す可能性がありますので
エア抜き作業のみの時にもロアーレベル程度まで
抜き取ってください。
※本機器での作業完了後、油面は作業前よりも上がります。

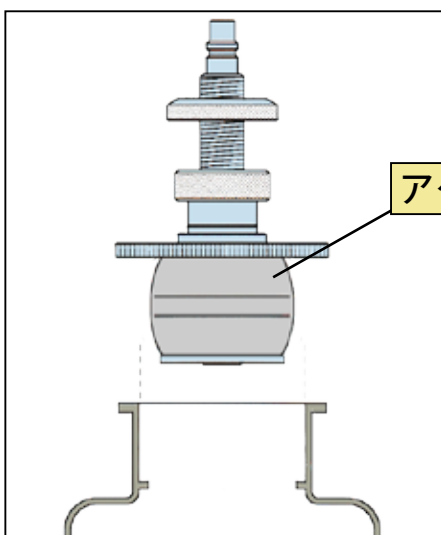


← **OM-180PV**
で吸引している図

⑦のホースで廃油缶に捨てます。



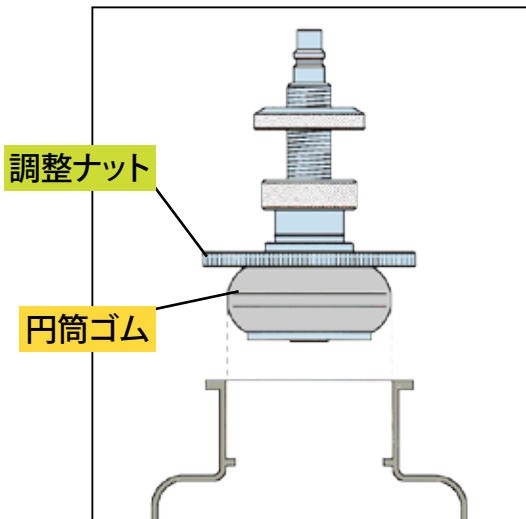
作業手順／アタッチメントのセット方法



作業車両のリザーバータンク内径に合う **アタッチメント** を
選定します。

注意事項

※アタッチメントの寸法が適合しても、周囲のスペースが取れない場合、
タンク内部に突起がある場合は使用できません。
オプションアタッチメントをご購入ください。



調整ナット を締め込んで円筒ゴム を広げておきます。
 そのままタンク奥まで押し込んでから
 更に 調整ナット を締め付けると、完全に密着します。

注意事項

※拡張せずに挿入すると内部の突起などに干渉し、
 完全装着できない場合があります。
 特にトヨタ車は内部突起が浅い位置にあるためご注意ください。

爪式固定金具



チェーン式

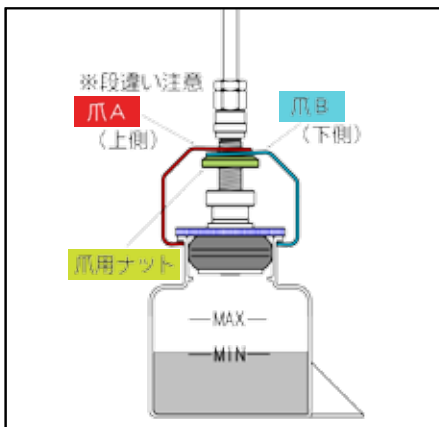


アタッチメントは固定金具で確実に固定してください。

爪式固定金具 → 取り付け簡易タイプ

チェーン式 → ※以下の場合使用します。

- ・爪を掛けるためのしっかりした突起部がない。
- ・またはネジなどで段差がある。
- ・リザーバータンク装着部のパッキン、バンドまたは接続ホースが劣化している。

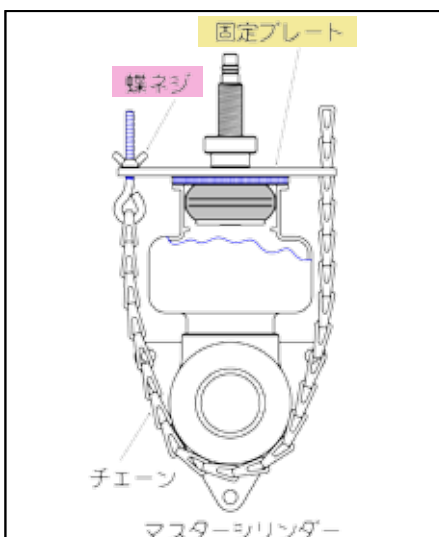


爪式固定金具の取付け方

リザーバータンクのできるだけ丈夫そうな突起部分に下側爪 B を
 掛け、180度対向した水平位置に上側爪 A を掛けます。

爪用ナット を回して、爪 AB を吊り上げ固定します。

※左右に少し動かして、確実に固定されていることを
 確認してください。



チェーンプレート式固定金具の取付け方

爪 A、爪 B、爪用ナット を外します。

固定プレート を載せ、チェーンをマスターシリンダーの下部を
 通して固定プレート にセットします。

張り具合を蝶ネジ で調整します。

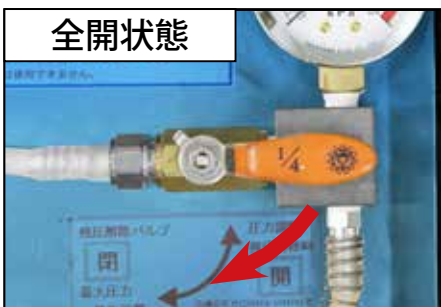
※固定プレートがななめにならないようにセットしてください。
 ※ブレーキの配管、配線などに干渉しないようご注意ください。

作業手順 / 圧送作業方法



※まず初めに圧送ホース内のエア抜きを行います。

使用しないアタッチメントをセットします。
ホースカプラが「カチッ」と鳴るまで押し込んでください。
一斗缶か適当な容器に新油フルードが戻せるように準備します。



◆ OM-180P の場合

次に圧力調整バルブを「閉」へ移動してください。

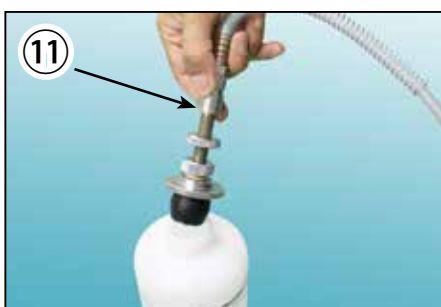


◆ OM-180PV の場合

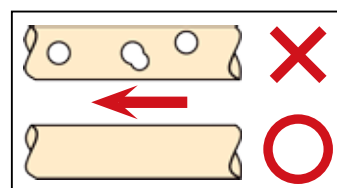
バルブを右回りでドンつきまで閉めてください。



スイッチを右側（圧送）ON にします。
LED ランプ緑が点灯して、フルード圧送を開始します。



ホース内を流れるフルードから
エアが消えるまで流してください。



※ホース内にエアが無くなれば準備完了です。

スイッチを OFF にしてアタッチメントを外してください。

作業手順／フルード交換・エア抜き作業開始



セット済みアタッチメントへ⑪のホースカプラーを接続します。

※ホースカプラーが「カチッ」と鳴るまで押し込んでください。

スイッチを右側（圧送）へ ON にします。

LED ランプ緑が点灯してフルード圧送を開始します。

圧送モード!



注意事項

※フルード圧送時は徐々に圧力を上げるようにしてください。
いきなり全開にするとフルード飛散トラブルを招きます。



◆ OM-180P の場合
圧力調整バルブを少しずつ
「閉」側へ
(レバー位置を下方向に)

圧力が上がらない場合は、
どこかで漏れています。
確認してください。

使用中に漏れを発見した場合は
スイッチを切り、圧力調整バルブ
を減圧側に開けてください。
加圧状態を緩めるためです。



◆ OM-180PV の場合
圧力調整バルブを少しずつ
「加圧」側へ
(右回転)

圧力は最大 200KPa[2kgf/cm²]
まで加圧できますが、なるべく
低圧にてご使用ください。



そして圧力ゲージの指針が
100KPa ~ 150KPa[1 ~ 1.5kgf/cm²] 程度で安定するように
調整してください。

作業車両の整備要領書にしたがって、マスターおよび
ホイールシリンダーからエア抜きを行ってください。

作業完了後、スイッチを OFF にして完了です。

次項の手順に従い、片付けてください。

OFF



注意事項

※ ABS 装着車、 hidroブスター装着車は各メーカー独自の
作業手順が指示されている場合があります。

これら手順を確実に行わないとエアが完全に抜けません。
必ず整備要領書を確認してください。

※本機器の作業範囲はリザーバータンクへの新油補給と
圧送によるペダリング操作の代用のみです。



◆ OM-180P の場合

圧力調整バルブを少しずつ「開」側へ開き、
圧力計の指針が 0KPa まで下がったことを確認後、
アタッチメントおよび機器を取外してください。



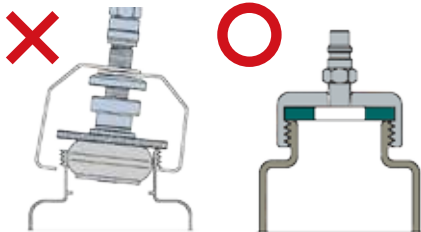
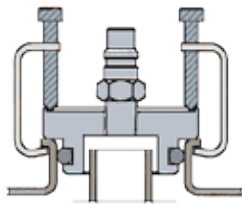
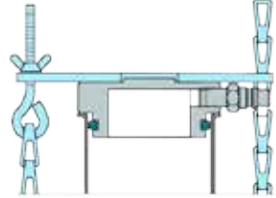
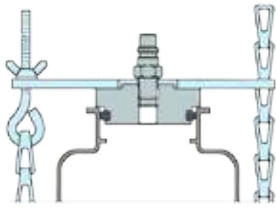
◆ OM-180PV の場合

圧力調整バルブを少しずつ「減圧」側へ開き、
圧力計の指針が 0KPa まで下がったことを確認後、
アタッチメントおよび機器を取外してください。

トラブルシューティング

症 状	原 因	対処方法
・ 圧送トラブル		
オイルが出ない	ホースが折れている	折れを直す
	フィルターが詰まっている	交換する
	ポンプが動いていない	修理を依頼する
エアーが消えない	ポンプパッキンの破損	
	先端カブラの破損	
	ホースが切れている	ホースを奥まで差し込む
一斗缶の新油を吸い上げていない 空気を吸っている		
圧力が上がらない	圧力メーターが壊れている	修理を依頼する
圧力が高くなりすぎる	リリーフバルブ調整不良	
圧力が低すぎる		
・ 吸引トラブル		
オイルを吸わない	ダストフィルター詰まり	交換する
	ホースが折れている	折れを直す
・ ポンプトラブル		
ケース下にオイルが漏れる	パッキン破損	修理を依頼する
異音がする・動かない	ポンプ破損	
・ アダプタートラブル		
圧を掛けたら外れる	タンクへのセット不良	手順を見直す
	カブラへのセット不良	カチッと鳴るまで差し込む
	アタッチメント不適合	適合を確認する
・ その他トラブル		
保管していた一斗缶のフルードが劣化した	ゴムキャップの十字キリカキから湿気を吸っている	使用後は必ず一斗缶の蓋を閉める
圧力メーターが動かない	メーター破損	修理を依頼する
改造したら調子が悪くなった(壊れた)	改造禁止です	改造品は修理できません

専用オプションアタッチメントを使用する車種



●トヨタ車 (タンク内径φ 42.5・φ 56.5 の車種)

タンク内部に突起部分があるため
専用オプションアタッチメント (P42・P56) の使用を推奨。
また、標準アタッチメント使用の場合も爪タイプの固定金具は
タンク外周の突起部が薄く、掛かりが不安定なため、
チェーンプレートタイプの固定金具を使用。

●ホンダ車 (アクティーおよびタンク内径φ 75 の車種)

アクティー、オデッセイなどは上部にスペースがないため
プラグが横出しの専用オプションアタッチメント (P56・P75) を使用。
また、タンク内径φ 75 の車種は、爪タイプ固定金具では強度的に
不安があるため、チェーンプレートタイプの固定金具を使用。

●三菱車 (アクティー・キャンター)

タンク内部にキャップ面近くまでの突起があり、
標準アタッチメントは使用できない。
専用オプションアタッチメント (P34) を使用するが、
チェーンタイプ固定金具がスペース的に使用できないため、
簡易型Lフックを使用する。180度向かい合わせてしっかりと固定。
このタイプを使用の際は絶対に圧送圧力を 100kpa 以上に上げないこと。

●マツダ車 (キャップがネジのタイプ)

マツダ車など、タンクキャップがネジタイプの場合、爪タイプの
固定金具を使用すると、左右段違いとなり外れる可能性があるため、
専用オプションキャップタイプアタッチメントを使用。

各オプションアダプター紹介 (別売)

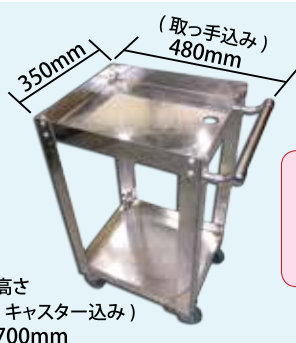
型式	適応	製品
OM-35-P34	三菱キャンター ワンボックス車 適応内径: φ 34	
OM-35-P42	トヨタ車 ダイハツ ワンボックス車 適応内径: φ 42	
OM-35-EM	マツダ乗用 欧州車専用 適応内径: φ 36	EM EU
OM-35-EU	欧州車用 適応内径: φ 36	※ EM・EU はネジピッチが 異なります。
OM-35-HI	ダイハツ ハイゼット用 適応内径: φ 70	 ※ネジキャップタイプ用
OM-35-MA	マツダ用 適応内径: φ 37	MA MB
OM-35-MB	マツダ タイタン ポーターキャブ 適応内径: φ 37	※ MA・MB はネジピッチが 異なります。
OM-35-MV	旧ダイハツ ムーヴ専用 適応内径: φ 45	 ※ネジキャップタイプ用

型式	適応	製品
OM-35-P34S	三菱コルト等 三菱キャンター ワンボックス車 適応内径: φ 34	
OM-35-P41E	エルフ専用 NKR71E 等 適応内径: φ 41	
OM-35-P42S	トヨタ車 ダイハツワンボックス車 L175S 等 適応内径: φ 42	
OM-35-P54	ダイハツムーヴ等 LP900、L150S 等 適応内径: φ 54	
OM-35-P56	ホンダアクティー 旧トヨタ オデッセイ 適応内径: φ 56	
OM-35-P70	トヨタ スターレット専用 適応内径: φ 70	
OM-35-P75	ホンダ オデッセイ 適応内径: φ 74	

※ OM-35-P34S ~ P75 は別途、簡易型固定金具またはチェーン式固定金具が必要です。

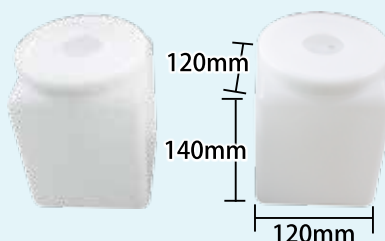
型式	適応	製品
OM-50A-BJ OM-120-BJ	クラッチ用	

諸 元 表		
品 名	加圧式ワンマンブリーダー	加圧・吸引式ワンマンブリーダー
型 式	OM-180P	OM-180PV
使用用途	ブレーキフルード交換およびエア抜き作業用機器	
ポンプ型式	電動一体型トロコイドポンプ	
搭載ポンプ数	1台	2台
圧送機能	○	○
吸引機能	×	○
圧送ホース	3m	3m
吸引ホース	無し	1m
入 力	AC100V-40W	
定 格	15分（連続稼働）	
ACコード長	3m	
圧送圧力	0.2Mpa（2kgf/cm ² ）可変式	
吐 出 量	50Hz	1.2 ℓ / min
	60Hz	1.4 ℓ / min
重 量	10.7kg（アタッチメント含む）	14kg（アタッチメント含む）
本体サイズ	320mmX305mmX245mm（本体）	



OM-180-WA
ステンレスワゴン

★ オプション品紹介 ★



OM-35-55A
タンク 2L（新油用）

OM-35-55B
タンク 2L（廃液用）

【保証期間】

保証条件について〔ご購入後1年間〕

- ① 品質的または技術的な欠陥品は、欠陥品返却検証修理の手順に基づき修理または新品交換いたします。
欠陥品かどうかの判断は販売元が決定いたします。
当保証は、事故・不正使用・交換・意図されている目的以外での使用、または取扱説明書に従わなかった場合の損傷につきましてはいかなる保証もいたしません。
当保証は明確に正式な販売店から購入された物に限定されます。
当保証を譲渡や移転することはできません。
発送時に発生した損傷については送付側の責任となります。
返却品、輸送方法は販売店の許可が必須条件となります。

返却時の注意事項

- ① 返却品の輸送方法は販売店の許可が必要で運送会社の指定等がありますので必ずお問合せの上、お送りください。
また、輸送時の損傷を防ぐために十分な梱包を行ってください。
返却時に発生した損傷につきましては当保証では対応できません。
送付側の責任となりますのでご注意ください。

発売元：**株式会社 ハスコ**

サービス部 〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町 3-6-45
TEL (048)461-0101 FAX (048)461-1177
URL <http://www.hascotools.co.jp>